

小さな恋のメロディ (1971)

MELODY

メディア	映画
ジャンル	青春 ロマン스
製作国	イギリス
色彩	Color
時間	106分
初公開日	1971/06/26
公開情報	ヘラルド
映倫	PG12
	1974/06 [ヘラルド]
リバイバル	1976/08 [ヘラルド]
	1978/06 [ヘラルド]
	2019/06/07 [KADOKAWA]

【キャッチコピー】

美しい五月の雨が メロディの髪をぬらす… 虹のむこうから あの美しい主題曲が聞こえてくる！
華麗な話題に包まれて フレッシュな魅力がいっぱい！（リバイバル時）

愛しあっているから そう言って この2人は結婚式を挙げた 11才…
未来の方を向いてー 20代の才能がまったく新しい感動をつくりあげた 暖かく…カラフルに…リ
ズミカルに……（リバイバル時）

【解説】

典型的な中流家庭のダニエルと、貧しいながらもやんちゃなトムは大の仲良し。2人は学校が終わると、いつも一緒に遊んでいた。そんなある日、2人は学校で女子生徒がバレエの練習をしている部屋を見つけ、のぞき見をしていた所、その中の一人の少女の姿がダニエルの目に止まった。その美しい少女の名前はメロディ。彼は彼女に夢中になってしまうが……。少年少女の淡い恋心を描いた作品は数多くあるが、本作はその中でも傑出している。メロディを好きになったが打ち明けられないダニエルの繊細な心理描写、そんなダニエルに気づき心穏やかではないがすましていくメロディの心情、バレエ教室で踊る彼女の美しさ、その教室で初めて彼女を見たダニエルの心奪われた表情、お墓での初デートの初々しさ、金魚を手にしたメロディのあどけない笑顔……等々、子供のナイーブな恋心をこれ程みずみずしく、微笑ましく描いた作品はまずない。決して忘れられないビージーズの音楽と共に、いつまでも心に残る珠玉の青春恋愛映画である。一定年齢以上の映画ファンにとってはまさに宝石箱にしまっておきたいような作品なのだ。

【クレジット】

監督	ワリス・フセイン	Waris Hussein	
製作	デヴィッド・パットナム	David Puttnam	
	デヴィッド・ヘミングス	David Hemmings	
脚本	アラン・パーカー	Alan Parker	
撮影	ピーター・サシツキー	Peter Suschitzky	
音楽	ザ・ビー・ジーズ	The Bee Gees	
出演	マーク・レスター	Mark Lester	ダニエル
	ジャック・ワイルド	Jack Wild	トム
	トレイシー・ハイド	Tracy Hyde	メロディ

シーラ・スティーフェル	Sheila Steafel	ダニエルの母
ジェームズ・コシンス	James Cossins	校長
ロイ・キニア	Roy Kinnear	